

平成 30 年 1 月 17 日
気 象 庁

気象庁防災情報 XML フォーマットに係る資料の一部更新について

気象庁では、悪天等による海難事故防止の観点から、全般海上警報について、低気圧に伴う風の警報における実況と予想の併記及び発生が予想される低気圧による風に対する警報の実施等、内容を詳細にしてより分かりやすくするため、平成 30 年 6 月を目途として、改善を行います。

これらを含む XML 電文に係る以下の変更について、気象庁防災情報 XML フォーマット情報提供ページ (<http://xml.kishou.go.jp/>) に掲載している関連資料の一部の更新を行いました。

変更内容は以下のとおりです。

1. 全般海上警報の改善に伴う電文の変更

(1) 概要

警報の対象となる低気圧について、現行では実況の風速若しくは 24 時間以内に予想される最大風速と 24 時間以内に予想される最大強風半径を記述していますが、これを実況及び 24 時間以内の予想のいずれについても、最大風速と最大強風半径の両方を記述することとします。同様に、緯度経度若しくは名称で指定された海域での風に対する警報について、現行では実況の風速若しくは 24 時間以内に予想される最大風速を記述していますが、これを実況の風速と 24 時間以内に予想される最大風速の両方を記述することとします。

また、発生が予想される低気圧について、現行では緯度経度若しくは名称で指定された海域に対して警報を発表していますが、これを「発生が予想される低気圧」として警報を発表することとします。

(2) 辞書の変更

“jmx_mete” 辞書における “type.Kind” の子要素 Condition とりうる値に “発生予想” を追加します。本件変更に伴うスキーマの変更はありません。

(3) 解説資料の追加

「全般海上警報(定時)(H29)」及び「全般海上警報(臨時)(H29)」の解説資料として、「全般海上警報 XML(H29)」の解説資料を新たに追加します。

(4) サンプルデータの追加

「全般海上警報（定時）（H29）」及び「全般海上警報（臨時）（H29）」のサンプルデータを追加します。

（5）全内容出力スタイルシートの更新

「全般海上警報（定時）（H29）」及び「全般海上警報（臨時）（H29）」に対応した全内容出力スタイルシートへの更新を行います。

（6）変更の実施時期

平成30年6月を目途として新しい電文の提供を開始する計画です。具体的実施時期については、決まり次第お知らせします。なお、現行の電文については2年程度の並行配信期間を経て廃止する計画です。

2．現行の全般海上警報に係る資料の修正

今回の資料更新に併せて、現行の全般海上警報に係る資料の修正を以下のとおり行います。

（1）辞書の修正

“jmx_mete”辞書における“type.Kind”の子要素Conditionとりうる値に“熱帯低気圧に変わる見込み”が不足していたことから、追加して修正します。本件に係るスキーマの変更はありません。

（2）解説資料の修正

「全般海上警報 XML」の解説資料に次の誤りがあったことから修正します。

- ・「Headlineの詳細」表のタグ名「jmx_eb:Radius」の解説について、2方向で記述する場合に2つ記述する旨の記載があったが、誤りなので削除。
- ・「Bodyの詳細」表のタグ名「ClassName」の解説について、MeteorologicalInfos@typeが“全般海上警報”の場合と“概況”の場合の記述を適切に分けていなかったことから修正。
- ・「Areaの詳細」表のタグ名「jmx_eb:Radius」の解説について、2方向で記述する場合に2つ記述する旨の記載があったが、誤りなので削除。
- ・「WarningAreaPartの詳細」表のタグ名「jmx_eb:Radius」の解説について、2方向で記述する場合に2つ記述する旨の記載があったが、誤りなので削除。
- ・全般海上警報 XML の記述例の「1 - 3 台風の予想の記述例」におけるType要素値に誤りがあったことから修正。
- ・全般海上警報 XML の記述例の「2 - 1 警報種類（海上風警報）と熱帯低気圧の諸元に関する記述例」及び「2 - 2 熱帯低気圧の実況の記述例」の間で記述場所に誤りがあったことから記述場所を移動して修正。
- ・全般海上警報 XML の記述例の「4 - 1 警報種類と風の諸元に関する記述例」

における className 要素値に誤りがあったことから修正。

- ・その他、誤字等を修正。

3. 警報級の可能性に係る資料の修正

(1) 解説資料の修正

- ・警報級の可能性（明日まで）解説資料中、「警報級の可能性の詳細」表のタグ名 Text の解説内容に誤りがあったことから修正
- ・「警報級の可能性（明日まで）」解説資料、「警報級の可能性（明後日以降）」解説資料中、表現が「暫定的なもの」である記述を削除

(2) サンプルデータの更新

警報級の可能性（明日まで）のサンプルデータを「警報級の可能性の詳細」表のタグ名 Text の解説内容の修正を反映したものに更新。

4. その他

(1) 「指定河川洪水予報」解説資料の修正

平成 29 年 3 月まで運用していた「はん濫」の記載に関する記述の削除

(2) その他関連資料の変更

上記修正等に併せて、気象庁防災情報 XML フォーマット仕様表 1.1 「気象庁防災情報 XML 一覧表」、気象庁防災情報 XML フォーマット運用指針の別紙 1 「辞書・スキーマバージョン管理表」、別紙 2 「管理部・ヘッダ部の運用整理表」及び別紙 3 「UTF-8 依存文字列利用状況」を追加変更します。

更新する資料一覧

- ・辞書（気象分野個別辞書（jmx_mete））
- ・解説資料整理表
- ・解説資料（「全般海上警報（H29）」、「全般海上警報」、「指定河川洪水予報」、「警報級の可能性（明日まで）」、「警報級の可能性（明後日以降）」）
- ・サンプルデータ整理表
- ・サンプルデータ
- ・全内容出力スタイルシート整理表
- ・全内容出力スタイルシート
- ・気象庁防災情報 XML 一覧表
- ・辞書・スキーマバージョン管理表
- ・管理部・ヘッダ部の運用整理表
- ・UTF-8 依存文字列利用状況